

《会議・委員会等報告書》

報告者：柳井 広之

報告区分：部内

会議等名称：平成26年度第10回岡山大学医療系部局臨床研究審査専門委員会

開催日時：平成27年1月20日（火） 16時15分 ～ 17時10分

開催場所：医学部中会議室（医学部管理棟3階）

出席者：15名（欠席者）前田委員、三村委員、西堀委員、岡委員、桐田委員

議事内容：

(1) 新就任の臨床研究審査専門委員の紹介

深松委員（岡山大学病院 皮膚科・医員）の異動に伴い、1月1日より森実委員（岡山大学病院 皮膚科・助教）が就任したことを紹介する。

(2) ミニレクチャー

「統合指針の紹介」

「既存試料・情報」定義の明確化（文部省への疑義照会回答による改訂）

(3) 議事要旨（12月16日開催分）の確認について

(4) 子宮内膜症に対する、血中エストラジオール値を指標としたジェノゲストの最適投与量決定のための研究

研究責任者：岡山大学病院 講師 鎌田 泰彦

審議の結果、申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され、承認された。

(5) ホルモン陽性HER2陰性進行再発乳癌に対する、ホルモン療法による維持療法を利用したペバシズマブ+パクリタキセル療法の治療最適化研究-多施設共同無作為化比較第II相試験-

研究責任者：岡山大学病院 教授 土井原 博義

審議の結果、申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され、承認された。

なお、研究分担者である元木委員は審議の間、審議に参加しなかった。

(6) 転移性乳がん患者におけるアブラキサン（3週毎投与法）の至適用量を検討するランダム化第II相臨床試験

研究責任者：岡山大学病院 助教 野上 智弘

審議の結果、承認された。

なお、研究分担者である元木委員は審議の間、審議に参加しなかった。

(7) 2型糖尿病におけるメトホルミンの免疫機能への影響

研究責任者：大学院医歯薬学総合研究科 准教授 和田 淳

審議の結果、申請書等の字句・文面を一部修正することが確認され、承認された。

(8) 難治性潰瘍性大腸炎を対象としたタクロリムスとインフリキシマブの治療効果比較試験

研究責任者：岡山大学病院 助教 平岡 佐規子

審議の結果、承認された。

(9) ハイリスク生体腎移植レシピエントにおけるリツキシマブの有用性に関する研究

研究責任者：岡山大学病院 講師 荒木 元朗

審議の結果、承認された。

(10) 終了報告

- 1) ST上昇型急性心筋梗塞症におけるremote ischemiaの心保護作用に関する多施設共同試験Effect of remote ischemic preconditioning on cardiac protection in patients with ST-elevation myocardial infarction RIPC-STEMI

終了報告が行われた。

(11) その他

- ① 次回の開催について